

別紙\_詳細仕様検討項目一覧

No.	区分	案件名	案件概要	輸出入通関 WG	海上保税・ 貨物WG	航空保税・ 貨物WG	SWG	基本 仕様書
1	共通	二重出力帳票の対象拡大 (GW配下パッケージソフトの廃止関連)	二重出力 (netNACCS+ 自社サーバ) 対象の帳票を拡大実施する。	○	○	○		Ⅲ-1
2	共通	非同期電文の対象見直し	・開庁時申告時や共同利用端末からの申告時についても、通常申告通り EXZ 型電文として申告端末に出力するように変更する。 ・申込業務に対する回答通知を EXZ 型電文として申込端末に出力する。	○	○	○		Ⅳ-6
3	EDI	EDIFACTバージョンアップ対応	第7次NACCSでは、現行バージョンに対応した機材のサポート期間終了に伴い、自社システム (EDIFACT) 利用者への影響を考慮し、全面刷新が行われた「バージョン12」の採用を前提に検討する。 但し、今後更に新たなバージョンがリリースされた場合には、改めて「バージョン12」の採用の可否を検討する。	○	○	○	○	Ⅲ-4
4	EDI	ebMS処理方式の廃止 netNACCS処理方式の接続仕様公開	①ebMS処理方式を廃止する。 ②netNACCSのI/F仕様公開(API公開)する。	○	○	○		Ⅲ-1
5	UI・端末	入力情報特定番号の入力操作制御の改善	入力情報特定番号に10桁 (フル桁) 入力した際に、共通部の最初の項目にカーソル移動しないようにする。	○	○	○		Ⅳ-2
6	UI・端末	NACCS のパッケージソフトの ユーザー インターフェース改善①	フォントやアイコンのモダン化 フォントやアイコンを現代的なデザインに変更し、視認性や利便性を向上させる。	○	○	○		Ⅳ-2
7	UI・端末	NACCS のパッケージソフトの ユーザー インターフェース改善②	オートコンプリート対象の拡大 入力項目におけるオートコンプリート対象を拡大し、入力時の利便性を向上させる。	○	○	○		Ⅳ-2
8	UI・端末	NACCS のパッケージソフトの ユーザー インターフェース改善③	個人用入力チェック機能をオプション機能として構築 個々の利用者用の入力チェック方法を登録できるようにする。	○	○	○		Ⅳ-2
9	UI・端末	NACCS のパッケージソフトの ユーザー インターフェース改善④	税関の入力画面と出力される帳票の横幅の桁ずれへの対処 税関業務について、入力画面と出力帳票の相違 (桁ずれ) を改善する。	○	○	○		Ⅳ-2
10	UI・端末	NACCS のパッケージソフトの ユーザー インターフェース改善⑤	グリッド対象機能の拡大 グリッド化する機能を拡大し、より運用にあった入力方法へ改善する。	○	○	○		Ⅳ-2
11	UI・端末	携帯端末への対応 (港湾関連業務以外)	一部のNACCS業務について携帯端末で実施できるようにする。	○	○	○	○	Ⅲ-6 Ⅲ-7
12	UI・端末	入力控や許可書に許可時間の印字	AIR-NACCSでは入力控や許可書に受信日時の印字がされているが SEA-NACCSでは印字されていないため、全帳票、全画面を対象に受信日時を印字する。 受信日時の印字については、オプション設定で印字有無を設定可能とする。	○	○	○		Ⅳ-2
13	通関・収納	輸入申告における多数件処理の改善	輸入申告を多数件処理する際に、現行よりも多重度を上げて、処理時間の短縮を図る。	○	○	○	○	Ⅱ-3
14	通関・収納	H01「輸出申告一覧データ」(CBE5100)への出力項目の追加	「通関士コード」の項目を追加する。	○				Ⅳ-4 Ⅳ-17
15	通関・収納	DLI02「当初輸入申告呼出し (修正申告)」業務の利用可能時間の拡大	当日の呼出し処理となる時間を拡大する。	○				Ⅳ-4
16	通関・収納	修正申告情報の呼出し可能な権限の拡大	当初申告した通関業者以外でも呼び出し可能とする。	○				Ⅳ-4
17	通関・収納	混載貨物(LCL)等、IDA (輸入申告事項登録) 業務での予備申告の際の記号番号入力改善	予備申告後、本申告時に記号番号欄の些細な訂正が発生するため、再度税関による審査終了が必要となる。貨物記号番号を自動補完する。	○				Ⅳ-4
18	通関・収納	包括保険申請の改善	現在のパスワード桁数は4桁となっているが、桁数を増やす。 現在は保険識別「C&F」だが、保険識別「CFR」に変更する。	○				Ⅳ-4
19	通関・収納	ISされた貨物情報でのIM申請可能化	蔵入承認 (以下「IS」) 貨物のシステム管理選択をした保税蔵置場にてIS済み貨物の移入承認 (以下「IM」) 申請を行う場合に貨物情報を利用できるようにする。	○				Ⅳ-4
20	通関・収納	MSY (申告添付訂正呼出し) 業務の通信文のみの修正可能化	MSY (申告添付訂正呼出し) 業務、MSB (添付ファイル登録) 業務で「通信文」のみの更新も可能とし、他の業務に影響を及ぼさない限りにおいて、食品のCFH (食品等輸入届出双方向履歴照会呼出し) 業務のように送付した通信文の内容が時系列で確認できるような機能拡張を行う。	○				Ⅳ-4

別紙\_詳細仕様検討項目一覧

No.	区分	案件名	案件概要	輸出入通関 WG	海上保税・ 貨物WG	航空保税・ 貨物WG	SWG	基本 仕様書
21	通関・収納	輸出取止め再輸入申告一覧の管理資料追加	輸出取止め再輸入申告の一覧を出力する。	○				IV-4 IV-17
22	通関・収納	航空・海上識別の選択の自動化	システム識別の変更をせずとも、申告可能とする。	○				IV-4
23	通関・収納	保険料指数自動計算有無のチェック欄の追加、および料率、BONUS、UP率の入力チェックの条件変更	保険料指数の自動計算有無のチェック欄を追加する。 保険料指数を自動計算しない場合はUP率、料率(MARIN、WAR)、BONUS割合(MARINE、WAR)、およびUP率の欄を入力可能とする。	○				IV-4
24	通関・収納	IES（輸出申告等一覧照会）業務、IDI（輸入申告等一覧照会）業務、IUE（別送品輸出申告等一覧照会）業務の改善	通関業者欄に利用者コードのみ入力すれば、当該利用者コードで申告したデータが全て照会されるようにする。	○				IV-4
25	通関・収納	許可・承認貨物（輸出情報）の改善	項目としてブッキングNOを追加する。	○				IV-4
26	通関・収納	TQC（関税割当裏落内容仮登録）業務の裏落とし回数上限の引き上げ	上限を500回程度に引き上げるか、上限を無くす。	○				IV-4
27	通関・収納	包括保険登録の料率変更の改善	料率変更時に適用開始年月日が訂正前と同じ場合はワーニングとするエラーチェックを追加する。	○				IV-4
28	通関・収納	納付書等出力先の改善	通関業者の納付書出力、送付の手間やリスクを回避したく、Sea-NACCS申告分同様に、NACCS登録しており、且つ、輸入者が委任した通関業者にて、Air-NACCS申告分の納付書を出力できるよう、システムを変更する。	○				IV-4
29	通関・収納	共通管理番号の自動入力	NACCSを使用した申告の場合、1つのB/L番号で複数の申告となることはないので、同一B/L番号ですでに共通管理番号が付与されている場合は、共通管理番号使用の有無を確認し、共通管理番号使用を選択した場合は、自動で共通管理番号を反映する。	○				IV-4
30	通関・収納	共通管理番号の番号紐づけ数拡大	1申告あたりの他法令申請件数が増加しており、件数を増やす。	○				IV-4
31	通関・収納	KKA（関税等更正請求事項登録）業務の改善	関税更正通知書にも社内整理用番号欄を新設する。	○				IV-4
32	通関・収納	IDA（輸入申告事項登録）業務における軽減税率が適用可能なHSコード等への注意喚起メッセージの追加	IDA（輸入申告事項登録）業務における軽減税率が適用可能なHSコード等への注意喚起メッセージを表示する。	○				IV-4
33	通関・収納	EDA（輸出申告事項登録）業務、IDA（輸入申告事項登録）業務の仕入書番号の仕様変更	EDA（輸出申告事項登録）業務、IDA（輸入申告事項登録）業務の仕入書番号について、民間向け管理資料にて“”を付与する。 H01（輸出申告一覧データ）、157（包括保険使用実績データ）について、仕入書番号を文字項目扱いとする。	○				IV-4
34	通関・収納	EDA（輸出申告事項登録）業務、IDA（輸入申告事項登録）業務の仕入書番号の仕様変更	アンダーバーを入力可能とする。	○				IV-4
35	通関・収納	AMA（修正申告事項登録）業務の改善	AMA（修正申告事項登録）業務の記事欄をシステムで入力できるようにする。	○				IV-4
36	通関・収納	海上貨物における輸出入マニフェスト通関のシステム化	海上貨物として小口の貨物を多数扱っているため、海上貨物においても輸出入マニフェスト通関ができるようにする。	○				IV-4
37	通関・収納	添付業務の変更（添付容量の拡大）	添付ファイルの制限値を変更する。	○				III-5
38	貨物	HCH起動時処理内容の変更	U申告貨物のMAWBに対してPKG（貨物確認情報登録）業務が入力されていてもHCH01（HAWB情報登録(輸入)）業務登録時にZ申告起動に変更されずに、U申告を維持する。			○		IV-4
39	貨物	ACL業務のマーク欄、品名欄の改行	ACL01（ACL情報登録(コンテナ船用)）業務、ACL02（ACL情報登録(在来船・自動車船用)）業務のマーク欄、品名欄の改行を可能とする。		○		○	IV-8
40	貨物	ACL業務の電文分割の改善	品名欄が品名2以上に書き込まれた際、電文が2つに分割されないようにする。		○		○	IV-8
41	貨物	ACL業務の「_(アンダーバー)」、及び「@(アットマーク)」の入力可能化	「_(アンダーバー)」、及び「@(アットマーク)」の入力を可能とする。		○		○	IV-8
42	貨物	ACL業務の入力項目の追加	コンテナ番号入力欄に内個数・オーバーハイ・オーバーワイドの入力欄を設ける。		○		○	IV-8

別紙\_詳細仕様検討項目一覧

No.	区分	案件名	案件概要	輸出入通関 WG	海上保税・ 貨物WG	航空保税・ 貨物WG	SWG	基本 仕様書
43	貨物	ACL業務の帳票の改善	基本的に1枚で全項目出力できる標準ACLフォームに変更する(繰返項目が増えた場合は別紙の増加を最低限にする)現在の制限の中で、ECR 2件、NVC 2件、コンテナ7件以内なら1枚で出力できるカスタマイズフォームを作成する。		○		○	IV-8
44	貨物	ACL業務の出力先の追加	オリジンとは別に船会社を出力先として追加できるようにする。		○		○	IV-8
45	貨物	ACL業務のシール欄の増加	シール欄を増やす。		○		○	IV-8
46	貨物	ACL業務の荷送人等項目の文字数増加	荷送人・荷受人・通知先の住所・電話番号欄の文字数を増やす。		○		○	IV-8
47	貨物	搬出入日の入力を行う際のエラー表示の改善	BIC(搬入確認登録(輸出未通関))業務、BOC(搬出確認登録(輸出許可済))業務で搬出日を搬入日の前日以前の日付として入力した場合エラーとする。		○			IV-4
48	貨物	B/L番号枝番運用の改善	予備申告をB/L番号、枝番A,Bで行なう場合、その後のCHJ(貨物情報仕分け)業務で枝番C、Dとならないように改善する。	○	○			IV-4
49	貨物	SHS(貨物取扱登録(改装・仕分け))業務の帳票レイアウトの改善	SHS(貨物取扱登録(改装・仕分け))業務で出力される帳票の共通部の余白を詰め、繰返し部を1ページ目から出力する。		○			IV-4
50	貨物	MHA(見本持出許可申請)業務後の改装・仕分け	MHA(見本持出許可申請)業務実施後、MHO(見本持出確認登録)業務前に、SHS(貨物取扱登録(改装・仕分け))業務を行おうとした場合、現行の注意喚起だけでなく、エラーとなってSHS(貨物取扱登録(改装・仕分け))業務を行えなくなるようにロックが掛かる仕様とする。		○			IV-4
51	貨物	IWS(貨物在庫状況照会)業務の改善	CYにおけるIWSメニューについて、輸入貨物は、外貨状態の未許可貨物のみコンテナ毎にCY搬入日、許可状況が判別できるように抽出データを絞って出力する。許可済貨物については、抽出しないようなメニューにする。逆に輸出貨物については、内貨状態で未許可貨物のみ抽出する。		○			IV-4
52	貨物	ICG(貨物情報照会)業務の改善	CYの場合、コンテナNO.とフリータイムのページが分かれてしまう(輸入業務)ため、ページが分かれず一枚に収まるようにフォントを設定する。	○	○			IV-4
53	貨物	VAN(バンニング情報登録(コンテナ単位))業務の輸出管理番号登録件数の増加	VAN(バンニング情報登録(コンテナ単位))業務等において、1コンテナで登録できる貨物管理番号の件数を拡大する。	○	○			IV-4
54	貨物	見本持ち出し申請一覧の管理資料追加	見本持ち出し申請の一覧を出力する。		○	○		IV-4 IV-17
55	貨物	同一AWB番号に対するCLE(搭載完了終了登録)業務可能回数制限を撤廃	CLE(搭載完了終了登録)業務で同一AWB番号に対するCLE(搭載完了終了登録)業務可能回数制限を撤廃する。			○		IV-4
56	貨物	CHT(貨物取扱登録(特殊貨物))業務取り消し時の仕様改善	CHT(貨物取扱登録(特殊貨物))業務取り消し時に過去の取扱い記録が削除されないよう仕様を改善する。			○		IV-4
57	貨物	IWS(貨物在庫状況照会)業務の照会結果の改善	現在のB/L番号順だけではなく、搬入日順等に並び替えができるように改善する。		○			IV-4
58	貨物	蔵入承認(IS)後の貨物管理	海上貨物IS後の貨物管理は、NACCS上の業種が保税蔵置場が対象となっており、機用品業は対象外となっている。対象蔵置場を拡大する。			○		IV-4
59	貨物	ACH(AWB情報登録(輸入))業務等の改善	航空会社(外航)様より、業務委託を受けたグランドハンドリング会社については、ACH(AWB情報登録(輸入))業務、ACH11(AWB情報登録(輸入)呼出し)業務入力を受託している事が通例となっている。航空会社が入力したADM01(積荷目録事前報告)業務をACH(AWB情報登録(輸入))業務、ACH11(AWB情報登録(輸入)呼出し)業務に引用できるようにする。			○		IV-4
60	貨物	IMF12(輸入便情報照会(HAWB))業務の改善	不突合照会「D」の場合にも便名とMAWBの組み合わせによる照会を可能とする。			○		IV-4
61	貨物	OLT貨物に関するHPK(混載貨物確認情報登録)業務の入力可能になるタイミングの変更	OLT01(保税運送申告(一般))業務の前に、HCH01(HAWB情報登録(輸入))業務を入力しなくても、BIN01(搬入確認登録(システム対象内保税運送))業務入力前にHPK(混載貨物確認情報登録)業務を入力可能とする。			○		IV-4
62	貨物	DOR(輸入貨物荷渡情報登録)業務の通知先の追加	通知先は入力不要とし、貨物管理番号ごとの蔵置場所へ通知される仕様とする。		○			IV-4

## 別紙\_詳細仕様検討項目一覧

No.	区分	案件名	案件概要	輸出入通関 WG	海上保税・ 貨物WG	航空保税・ 貨物WG	SWG	基本 仕様書
63	貨物	船積確認通知書	船会社等以外でCCL(船積確認登録)業務が行われた場合、何の通知も配信もされないのではなく、船会社等以外でCCL(船積確認登録)業務が行われた旨を通関業者に通知する機能を新設する。	○	○			IV-4
64	貨物	保税運送申告書申告番号の表示のスペース表示	保税運送申告書の申告番号の表示を輸出入許可書と同様の3-4-4の区切りで間にスペースを入れる。		○	○		IV-4
65	貨物	IWH(保税蔵置場在庫状況照会(輸出))業務の改善	IWH(保税蔵置場在庫状況照会(輸出))業務にHAWBだけでなくMAWBも出力できるようにする。			○		IV-4
66	貨物	LOA01(ロケーション情報登録)業務の改善	航空代理店はMAWB番号で航空会社上屋から貨物搬出し、代理店上屋でHCH01(HAWB情報登録(輸入))業務、HPK(混載貨物確認情報登録)業務を行う為に便利上、搬出する前にHCH01(HAWB情報登録(輸入))業務を入力している事がある。HCH01(HAWB情報登録(輸入))業務の入力済のMAWB番号は搬出ができないようにする、もしくは、HCH01(HAWB情報登録(輸入))業務が入力されている航空会社(弊社)でMAWB番号のLOA01(ロケーション情報登録)業務を使用できるように変更する。			○		IV-4
67	貨物	DCC(内国貨物運送申告)業務の改善	コンテナ個数200本まで対応する。		○			IV-4
68	貨物	積戻貨物に関する輸入本船名等の「G01輸入貨物搬出入データ」への出力	蔵置中に積戻許可となった貨物の輸入時本船の名称と入港日が、保税帳簿用管理資料に出力されるよう、例えば、「G01輸入貨物搬出入データ」の収集の契機に「積戻貨物情報登録(RCR)」業務の実施時を追加し、「積戻貨物情報」に移行する前の「輸入貨物情報」を収集する。		○			IV-4 IV-17
69	貨物	BIE(システム外搬入登録(輸出許可済))業務の入力項目への「許可年月日」の追加等	・「システム外搬入登録(輸出許可済)(BIE)」の入力項目に「許可日」を追加する。 ・上記で入力した「許可日」が、「G02輸出貨物搬出入データ」の「許可日」に出力されるようにする。		○			IV-4
70	貨物	IMI(積荷目録状況照会)業務の改善	IMI(積荷目録状況照会)業務の照会情報に「運航船会社航海番号」の項目を追加する。		○			IV-4
71	貨物	RSS01(輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知))業務の改善	RSS01(輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知))業務で送信したデータについてRST(輸入コンテナ引取予定確認情報通知(ID確認))業務実施されるまで取消ができるようにする。		○			IV-4
72	貨物	OUT(搬出確認登録(一般))業務の改善	OLT貨物に関するOUT(搬出確認登録(一般))業務をHAWB単位でなく申請単位で行う事を可能とする。			○		IV-4
73	貨物	CDB01(輸出貨物情報登録)業務のデータ保持期間の延長	搬入予定日から3日間となっているが、7日間に延長する。			○		IV-4
74	貨物	PID(到着確認登録)業務の入港日の入力可能日付の変更	積荷目録DBの保存期間日祝除く14日になったが、PID(到着確認登録)業務の入港日の入力可能日付システム日-6日のままなので、連休明けに処理する場合、積荷目録DBが存在するにも関わらずPIDで入港日を訂正できない。PID(到着確認登録)業務の入港日の入力可能日付システム日-6日を-14日に変更する。		○			IV-4
75	貨物	内航船による外貿コンテナフィーダー手続き	内航船における外貿コンテナの積卸手続きがCYA(CY搬入確認登録)業務、CYO(CY搬出確認登録)業務で処理されているので、外航船のCLR(船積情報登録)業務、PKI(船卸確認登録(一括))業務と同様な手続きで行える様にする。また、当該処理で行われたフィーダーコンテナを港湾統計においても収集対象にする。		○			IV-4
76	貨物	貨物状況通知サービスの提供	NACCSパッケージ版:NACCS利用者が、貨物状況照会業務の繰り返しの実施により貨物状況を把握している点を改善するため、利用者が指定した状況となったことをタイムリーに通知する機能を提供する。	○	○	○	○	IV-7
77	貨物	オンライン業務の統廃合	EIR(S/I情報登録)業務(航空)をSIR(船積指図書(S/I)情報登録)業務(海上)へ統合し、海上航空共通のSIR業務に変更する。	○	○	○	○	IV-3

別紙\_詳細仕様検討項目一覧

No.	区分	案件名	案件概要	輸出入通関 WG	海上保税・ 貨物WG	航空保税・ 貨物WG	SWG	基本 仕様書
78	輸入食品 動物検査 植物検査	MSF01（通関系関連省庁添付登録(検査所(食品))業務、MSF02（通関系関連省庁添付登録(動物検査所、植物防疫所)）のMSX化	通関系関連省庁添付登録（MSF01（通関系関連省庁添付登録(検査所(食品))業務、MSF02（通関系関連省庁添付登録(動物検査所、植物防疫所)）業務に対応した訂正業務及び照会業務を新設する。	○			○	Ⅲ-5
79	輸入食品 動物検査 植物検査	業務入力時の貨物情報の呼び出し機能の追加	ケースマークを入力する際、ICG（貨物情報照会）業務からコピー貼り付けを行うが、一行ごとにコピーしなければならないため、貨物情報を呼び出す機能を設ける。	○			○	Ⅳ-4
80	輸入食品	IFA（食品等輸入届出事項登録）業務時の蔵置場所誤りの場合エラー通知	蔵置場所が異なる場合、IFA（食品等輸入届出事項登録）業務ワーニングを出力、IFC（食品等輸入届出）業務時にエラーを出力する。	○			○	Ⅳ-4
81	輸入食品	IFA（食品等輸入届出事項登録）業務の備考欄の入力文字数増加	現在の備考欄は横100文字、3列での入力となっているが、5～10列入力可能とする。	○			○	Ⅳ-4
82	動物検査	動植物検査申請一覧の管理資料追加	動植物検査の申請一覧を出力する。	○			○	Ⅳ-17
83	植物検査	動植物検査申請一覧の管理資料追加	動植物検査の申請一覧を出力する。	○			○	Ⅳ-17
84	海上入出港	CSVファイル作成ツールの改善	保存の際に「名前を付けて保存」と同様にファイル名を変更できるようにする。		○		○	Ⅳ-10
85	海上入出港	WebNACCS一時保存の改善	一時保存した後に開いている画面に別の本船の内容を入力後に最初の本船のデータに上書きせず別のデータとして一時保存できるようにする。		○		○	Ⅳ-10
86	海上入出港	出港届作成時の申請等呼出可能化	出港届等の作成時に内航も入港届等から呼び出すことができるようにする。		○		○	Ⅳ-10
87	海上入出港	VIX（入港届等）業務の改善	VIX（入港届等）業務を送信後に向地の変更等があった際に変更可能とする。		○		○	Ⅳ-10
88	海上入出港	IVS（入出港届等照会）業務の届出指定一覧の表示	どの種類の申請をしたか把握しづらいので、書類名称を表示する。官署コードのみでなく、官署名も表示する。		○		○	Ⅳ-10
89	海上入出港	VPX（入港前統一申請）業務の改善	業務画面下段に入力がある際はチェックボックスにチェックの有無を判定し、エラーとする。		○		○	Ⅳ-10
90	海上入出港	港湾関連業務（WebNACCS）の見直し	業務画面遷移の見直し、申請書類画面のタブ化等によりエラー表示の改善をする。		○		○	Ⅳ-10
91	海上入出港	港湾関連業務（WebNACCS）の見直し	定期船（運航情報を使用する）と不定期船の（運航情報を使用しない）外航業務を統合し、ユーザインタフェースだけではなく、機能についても統合を行いスリム化を図る。		○		○	Ⅳ-10
92	NSS	2段階申し込みの廃止_ユーザーデータメンテナンス化（U業務分）	2段階申し込み（システム設定申し込み）の設定内容をNACCSの利用者設定業務（U業務）から設定できるようにする。	○	○	○		Ⅳ-13
93	NSS	NSS機能見直し	2段階申し込み（システム設定申し込み）の見直し ・利用申込の内容の変更（システム設定申込の項目の移管） ・システム設定申込の縮小（パスワード変更と添付機能のみ残す） ・NACCS⇒NSS連携のCSFのNSSのDBへの登録処理の修正	○	○	○		Ⅳ-13
94	NSS	NSSの改善（船会社コードの検索）	お客様のメニュー画面に船会社コードの検索メニューを追加する。	○		○		Ⅳ-13
95	NSS	NSSの改善（船会社コードの付与）	お客様のメニュー画面に船会社コード付与のメニューを追加する。	○		○		Ⅳ-13
96	NSS	NSSの改善（受委託登録）	お客様のメニュー画面に船会社と船舶代理店の受委託業務をメニューに追加する。 ※不参加船社分のNACCS用船会社コードのみ受委託を可能とする		○			Ⅳ-13
97	NSS	NSSの改善（混載用コード）	お客様のメニュー画面に2個目以降の混載コード追加をする。	○	○			Ⅳ-13
98	NSS	NSSの改善（航空会社コード）	お客様のメニュー画面に航空会社コード追加の画面を追加する。		○			Ⅳ-13
99	その他	民間利用者のプログラム変更要望にかかる検討	民間利用者からのプログラム変更要望等について上記検討項目と併せて検討する。	○	○	○		Ⅳ-1 Ⅳ-4 Ⅳ-15 Ⅳ-16 Ⅳ-17
100	その他	官利用者のプログラム変更要望にかかる検討	官利用者からのプログラム変更要望等について上記検討項目と併せて検討する。	○	○	○		Ⅳ-14 Ⅳ-18